

移動研修会で会津若松へ!

6月6日、38人が参加して平成25年度の「移動研修会」を実施した。行き先は、NHK大河ドラマ「八重の桜」の舞台となっている会津若松。行きの車中では、参加者全員の個性あふれる自己紹介で盛り上がり、和気あいあいのムードが高まる中会津若松に到着。

まず、白虎隊をはじめ数多くのすぐれた人物を送り出した「会津藩校日新館」を見学した。現在の日新館は昭和62年、完全復元したものであるが、広大な敷地・文武両道の学習施設・教育の基本である「什の掟」などが印象的。次に、戊辰戦争で自刃した白虎隊19士の墓がある「飯盛山」を見学した。白虎隊は15歳から17歳の少年たちであったので、墓前では、その早すぎる死を悼む香煙が絶えなかった。

昼食後は、大正ロマンの雰囲気ただよう「七日町通り」を自由散策。蔵造りの店やレトロなカフェなどが通りに軒を連ね、昔ながらの風情を残していた。老舗の和菓子店やみやげ店も多く、散策を終える頃には参加者のみなさんそれぞれ、袋いっぱいおみやげを買い込み、帰途についた。

今回の移動研修会、幸い天気にも恵まれお互いの交流を深めることができた。

